

目標達成計画

事業所：高齢者グループホームみずばしょう

作成日：平成24年 6月14日

市町村受理日：平成24年 6月18日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念をスタッフが理解し、実践できるような取り組みが必要。	ユニット毎に話し合いケア理念を創りあげる。	スタッフが自ら考えユニット毎のケア理念を創る。	H24.6～ H24.11
2	36	言葉がけや対応に不十分な点がある。	全スタッフが人格や尊厳のある対応をいつでも行えるようになる。	スタッフ同士が気になった点を注意しあいお互いに資質を高められるよう、ミーティングなどの場を活用し話し合いの機会を多く持つようにしていく。	H24.6～ H25.5
3	6	言葉や態度など不十分な点がある。身体拘束とは、もっと理解を深める必要がある。	スタッフ全員が身体拘束とは何かを、深く理解し対応ができるようになる。	自らの対応を振り返ることができるよう、常に話し合いの場を設け、お互いの気づきとし、より良い対応に繋げていきたい。	H24.6～ H25.5
4	4	運営推進会議に家族の出席がなかなか得られていない。	家族の運営推進会議への出席が得られるように取り組む。	会議の進行、雰囲気づくりを工夫し参加しやすい会議運営を行う。 家族へ直接働きかけ、一人でも多くの出席を得る。	H24.7～ H25.5
5	35	火災以外の災害対策に不十分な点がある。	火災以外の災害時にも対応できるよう、シュミレーションや訓練の実施、マニュアルの整備を行う。	火災以外の災害時の対応マニュアルを作成する。そのマニュアルを元にシュミレーションを実施する。 災害時の備蓄、備品の整備を図る。	H24.6～ H25.5

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。